資料1

【葛飾区】かつライド

- P.2 利用方法のイメージ
- P.3 乗降スポット
- P.4 実証運行フロー図
- P.5 社内(タクシーグループ内)での周知イメージ
- P.6 事務処理の流れ(区負担金の請求)
- P.7 実証運行の評価方法(参考)

利用方法のイメージ (例: 西亀有1丁目の自宅から亀有駅までの利用)

ステップ-1 利用申込書に記入

- ① 乗車スポットの選択【西亀有1丁目】にチェックし、自宅住所(〇番〇号)を記入
- ② 行きの⇒矢印をチェック
- ③ <u>降車スポットの選択</u> 【亀有駅】 にチェックを入れる。



利用申込書の配布場所は、乗降スポットとなる施設などを予定

ステップ-2 配車(迎車)依頼

タクシーグループのアプリに乗車スポット(住所)を入力



もしくは

タクシーグループの配車センター(こ 電話し、乗車スポット(住所)を告 げる。



ステップ-3 タクシーに乗車

タクシーに乗車時に、利用申込書を ドライバーに提出





ドライバーが「かつライド」の利用、降車スポットの確認を行い、 亀有駅へ出発

ステップ-4 到着・支払い

亀有駅に到着後、500円を支払 い降車する。

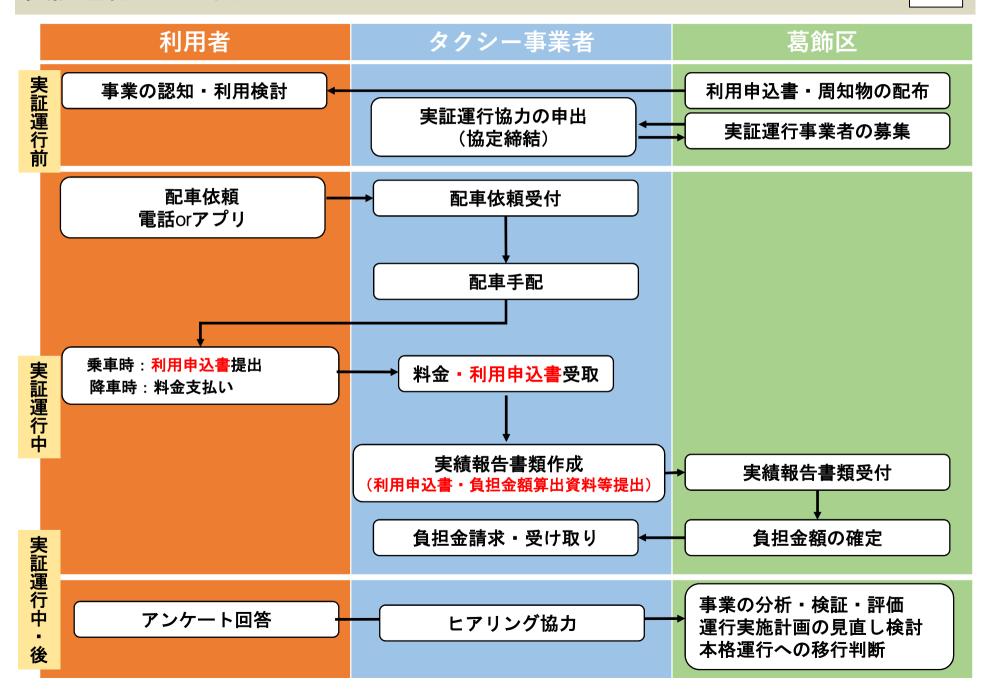




支払方法については、各事業者様と調整させていただきます。

乗降スポット





社内(タクシーグループ内)での周知イメージ

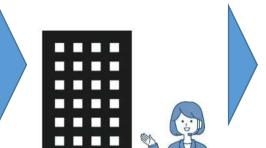
葛飾区の西亀有エリアで「かつライド」という事業を実施していること、この事業 を利用して乗車される方がいること、乗車時の対応方法等の周知徹底をお願いします。

社内での周知の流れ (想定)

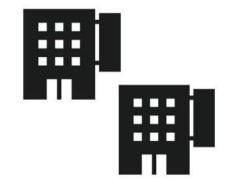
葛飾区役所

役所

タクシーグループ



グループ 加盟会社



乗務員の皆様



タクシーグループ と協定締結

- ・グループ加盟会社 へ会議やメール等を 活用して事業内容を 周知
- ・タクシーグループ の配属オペレーター に事業内容を周知

タクシーグループの周知により、事業を把握

グループ加盟会社の周知 により、事業を把握

事務処理の流れ (区負担金の請求)

タクシーグループ及びグループ加盟会社はタクシー運賃(迎車回送料金を含む)から利用者負担額(500円)を控除した額(=負担金)を受け取るため、実績報告書類を作成のうえで、タクシーグループ単位で区役所へ提出。

負担金請求の流れ

運転手



・利用者から受け取った利 用申込書を所属するグルー プ加盟会社に提出する

グループ加盟会社 タクシーグループ



- ・各グループ加盟会社は各運転手から受け取った利用申込書をまとめ、タクシーグループへ提出する。
- ・タクシーグループは各グループ加盟会 社から利用申込書を取りまとめ、下記資 料を作成の上、葛飾区役所に提出する

葛飾区役所



資料を確認し、負担金を タクシーグループへ支払 う

【作成資料】

- ・利用実績が記された利用申込書(原本)
- ・負担金交付決定額の算出基礎となる資料

実証運行の評価方法(参考)

実証運行期間中は、以下の評価指標に関して分析、検証を行い、評価を行います。 評価は、実証運行期間中の中間評価2回、最終評価1回の計3回を予定しています。

評価指標

指標1

1日の平均利用件数が20件以上あること。

指標2

周辺の路線バスに与える影響が小さいこと。

指標3

利用者の移動利便性が向上していること。

指標4

利用者の総合的な満足度が高いと判断されること。

指標5

1つ以上のタクシーグループ協力があること。

中間評価では、各指標の達成状況に応じて改善策を実施し、実証運行を継続します。 最終評価では、各評価指標の達成を目標とし、達成度合や傾向を勘案した上で、本格 運行への移行について判断を行ないます。